

藤枝中学校の生徒が 病院や医療従事者に向けた募金活動を実施中

現在、藤枝中学校では生徒会福祉専門委員会の生徒が、病院や医療従事者に向けた募金活動を実施しています。

この活動は、新型コロナウイルス感染症の拡大により校内の活動が制限される中で、生徒会福祉専門委員会の生徒が自発的に考えて始めました。8月5日（水）まで全7日間の活動で、朝の登校時間に昇降口で全校生徒に呼びかけています。



募金活動の様子



委員長の白鳥さん（中央）

福祉専門委員会 委員長の白鳥 颯大（しらとり そうた）さんは、「新型コロナウイルスの感染が再び拡大している中で、今一度感染意識を高めるとともに、医療従事者へ感謝の気持ちを伝えるために募金活動をやろうと考えた。7月20日から始め、最初はなかなか募金が集まらなかったが、校内放送で呼びかけるなど声かけをすることで徐々に募金してくれる人が増えてきている。」と活動の経緯を話しました。募金した生徒からは、「家族で貯めたお金を募金した」「自分のお小遣いから募金した」との声が聞かれました。

今回の活動で集まった分は、福祉専門委員会とボランティアの生徒で作成した医療従事者へのメッセージカードとともに、8月下旬以降に藤枝市立総合病院へ届ける予定です。



健康チェック

藤枝中学校 登校時の感染予防対策

昇降口前では先生方による健康チェックとアルコール消毒が行われていました。



アルコール消毒